



## 広島県南東部地区活動報告

### 【福山市総合防災訓練の支援】

日時：9月1日13時～16時

場所：第一会場（訓練）：福山市草土町4丁目芦田川河川敷

第二会場（講演、展示、避難）：福山市立光小学校体育館  
（福山市草土4丁目）

主催：広島県防災会議、福山市防災会議

協力：福山市消防署、同消防団、同交通安全協会、福山市自主防災会、  
陸上自衛隊第13旅団、海上自衛隊呉地方総監部、広島県警察本部、日本  
赤十字広島県本部、他82団体 延べ人員約1000人

支援：日本防災士会広島県支部南東部地区

[第一会場内容]：ヘリコプター情報訓練、災害対策本部設置、応急要請訓練、  
救出・避難訓練、水防・水難救助訓練など

[第二会場内容]：避難所開設訓練、避難活動訓練、避難所運営、救助物資搬送  
訓練等

防災士会広島県支部南東部地区は第二会場で下記の催しを支援担当した。  
参加防災士は第一会場も含め12人であった。

### 1. 講演 「迫る南海トラフ地震・津波への備え！」

防災士 桑木光信

8月29日内閣府から次に迫る「南海トラフ地震の被害想定」が発表された。東北地方太平洋沖地震を越える規模のものである。

その想定内容を把握すると共に、我々の住む瀬戸内海沿岸の都市地域への影響を理解し、特に瀬戸内海へ入り込む津波に対する理解と想定被害内容が重要であると考え講演した。

① 特に津波高さ、標高の定義と浸水危険地域の理解把握。

② 震度6強の揺れが沿岸地域を襲い、160分～190分後に1mの津波が押し寄せ、最大4mの津波が沿岸部に浸水する。

③ 上記をイメージして、個人、家族、地域を守るため、平素から必要な備えと訓練が必要である。 等

### 2. 防災展示コーナーでは6種目展示品を設定、説明を行った。

#### (1)家具転倒防止（細川防災士）

部屋のモデル内に家具を配置し、家具転倒防止器具の取り付けによって家具の転倒防止効果を実証したり、テレビ、ピアノ、冷蔵庫の移動防止や窓ガラスの破碎飛散防止フィルムの有効性など展示説明した。

#### (2)住宅用火災警報装置（吹矢防災士）

地震が発生すると電気、ガス、灯油などが原因で火災が発生する。火災の発生、消火についてのビデオ解説と2階建て家屋の模型と火災警報器の部屋への取り付け、出火時の火災警報の作動を示し、初期消火の重要性を展示、説明した。



広島県南東部地区防災士



講演の様子 桑木防災士  
手話通訳者



家具転倒防止 細川防災士



住宅用火災警報装置の展示  
やビデオ 吹矢防災士

### (3) 非常持ち出品（応急手当含む）（岩崎防災士、熊谷防災士）

地震発災後3日間の被災生活に対して必要な物品を平素から用意しておくことが大切である。生活用品（ライト、ラジオ、携帯）、常備薬、衣類タオル簡易寝具、連絡先など。多くの物品を揃えて参加見学者の関心を高めた。



非常持ち出品 岩崎防災士  
熊谷防災士

### (4) 応急手当（岩崎防災士、佐藤防災士）

発災すれば多くの怪我人が発生する。簡易応急手当は大変実践的で有効な医療支援手段である。

ビニール袋、ストッキング、医療手当薬品などを利用した応急手当法を実地で行いながら分かりやすく説明した。

参加見学者は関心深く学んでいた。



応急手当実技 岩崎防災士  
佐藤防災士

### (5) 非常食・飲料品展示（岡田防災士と母娘の活動）

今回は多くの非常食材や飲料品、疲労回復飲料などを揃えて展示した。

女性だけでなく男性見学者の関心も高く、物品や扱い方、入手方法などについての質問も多く、関心の高いことが分かった。今後の展示内容に活かしたい。



非常食品・飲料 岡田防災士

### (6) 常時携帯の救助・救出用具（平賀防災士）

消防団分団長経験のある平賀防災士は自動車に常時携帯している救急・救出用具を展示した。ヘルメット、皮手袋、斧なた、ロープ\*2組、ライト、携帯電話、タオル、傷薬セット、ペットボトルなどを非常持ち出し袋に入れている。

消防団員経験者、自主防災組織関係者や一般見学者など関心をもっている人が多かった。



常時携帯の救急・救出用具  
平賀防災士

### (7) 地震の発生機構、3.11大震災写真パネル展示

（桑木防災士、平賀防災士）

日本列島は地震災害国、地球上の陸地の0.25%にもかかわらず地震の発生は世界の20%にも及ぶ。活火山は7%が集中、豪雨、土砂災害も多い。災害についての意識、防災力の向上に役立つパネルを展示した。展示物の内容は：

日本列島はなぜ地震が多いのか、地震はどうして起こるのか、次に来る地震はどんな規模のものが予想され、どんな被害が想定されているのか、過去の地震の資料などをパネル展示した。また3.11大震災の写真も特徴的なものを展示した。



地震発生機構、3.11被害写真  
桑木防災士、平賀防災士

総評：今回は福山市からの声掛けで南東部地区の防災士の有志が参加し、やり甲斐もあった。地域の自主防災組織からも支援要請を受けたので、今後も地域の防災向上の支援、協力に参加して行く。

以上